

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースを十分に確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準に基づき職員の配置をしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			階段へ手すり設置している。子供たちの過ごしやすい環境とスタッフの働きやすい環境も合わせて随時検討している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員全員がPDCAサイクルに参画している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表は今回が第1回目です。集計後、業務改善に努める。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			現在公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		必要に応じて外部への委託を検討します
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全職員が参加できるように配慮している。外部研修後は情報を共有している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを行い、本事業所での支援に生かせるよう、放課後等デイサービス計画を作成します
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを使用しているが、さらに適切なツールを検討していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子供たちと職員全員で意見を出し合い、活動プログラムの立案、実施、見直しを繰り返している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者に合わせた活動プログラムを行っている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節や利用者の状況に応じて支援を行っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			障がい特性を理解した上、本人が自分で出来る事、支援する事を見極め、何よりも本人が楽しんでもらえるような活動を個別、集団活動を組み合わせ計画を作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日の活動の確認、児童の情報、各職員の意見、報告、事務連絡等を実施している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、振り返りを行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別に記録を取り、日々責任者が確認し、不備な点はその都度改善している。

適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングを行い、本人、保護者のニーズを聞きながら、随時見直し、作成している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			本事業所のプログラムを柔軟に実施している。 日々検討を重ねている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者に加え、必要に応じて対象の利用者をよく理解している職員が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校の先生方との連絡を密にとり、情報共有を行っている(出席認定・課題・日々の様子等)
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療ケアが必要な児童の受け入れを行っていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		今後必要に応じて情報共有に努める
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		必要に応じて情報共有を行う予定
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関と連携し、指導を行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			交流や活動機会を行っている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			電話や訪問時にしっかりと申し送りを行っている。子供たちに変化が感じられた際は、こちらからも連絡をさせていただき情報を得ている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			全保護者には対応できていないが、問題を抱えている保護者には面談の機会を増やしている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行い、質問があれば回答する体制を取っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて、必要な助言と支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今後検討する予定

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者に窓口を伝え、苦情があった時の対応に備えている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にSNSにて発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は所定の場所に施錠・保管している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			サービス提供記録や電話、メール等で情報伝達・意思の疎通を行っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域のイベントに参加する事はあったが、招待する事はなかった。今後も風通しのよい事業所を目指し、地域のイベントには今後も参加していく予定です
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれのマニュアルを保護者に周知している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			事業所での訓練は定期的に行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		契約時には説明をし、必要がある場合は個別支援計画に記載する予定
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者と共通理解し、医師の指示書に基づく対応を行っている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが発生した場合、事例集を作成している